



水性形一液屋根用特殊アクリル系サーフェーサー

エクセル ルーフサーフAⅡ



EXCEL ROOF SURF AⅡ



幅広い上塗材に対応した屋根用サーフェーサー

エクセルーフサーフAⅡの2つのメリット

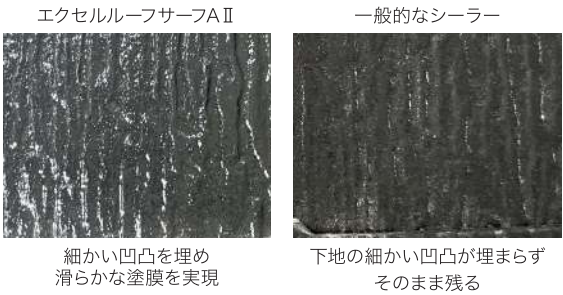
1.美しい仕上がり

①下地表面が滑らかに仕上がる

凹凸のある屋根材に一般的なシーラーを使用した場合、塗膜が凹凸を埋めきれず、ざらざらとした仕上がりになることがあります。
エクセルーフサーフAⅡは、吸い込みを抑制し、厚みのある塗膜が凹凸を埋めるように広がることで、滑らかな仕上がりになります。

②優れた隠ぺい性

厚みのある塗膜が優れた隠ぺい性を発揮し、下地の透けを効果的に抑制します。



2.弱溶剤上塗材にも対応

弱溶剤成分に対して耐性を発揮するため、上塗材が弱溶剤系の場合にも安心してご利用いただけます。※
※規定塗布量(0.20～0.40kg/m²)を確保してください。薄塗りになると、上塗材の溶剤分により塗膜がちぎれる「リフティング」が発生するおそれがあります。

耐溶剤性試験の結果

エクセルーフサーフAⅡと他社の水性サーフェーサーの塗膜に塗料用シンナーを垂らし、30分後に指でこすって塗膜への影響を比較する「耐溶剤性試験」を実施しました。
他社の水性サーフェーサーの塗膜は剥がれが発生したのに対し、エクセルーフサーフAⅡの塗膜には剥がれが発生せず、弱溶剤系塗料にも問題なく使用できることが確認されました。

エクセルーフサーフAⅡ



溶剤成分への耐性があるため、
塗膜に剥がれが発生しない

他社水性サーフェーサー



溶剤成分への耐性がなく
塗膜に剥がれが発生

【対応素材】セメント瓦・カラーベスト・アスファルトシングル
【試験結果】■JIS A 6909 建築用仕上塗材『低温安定性』『初期乾燥によるひび割れ抵抗性』『付着強さ』『温冷繰返し試験』『透水性B法』『耐衝撃性』『ひび割れ充填性』『耐候性 A法』『可とう性』全て合格
【下地調整】■劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。 ■漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。 ■塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
【施工上の注意】■雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。 ■5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。 ■使用する前に塗料を十分に攪拌してください。 ■ワールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。 ■上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。 ■既存塗膜の劣化が著しい場合や、セメント系素地が見えている場合、必ず事前にシーラーを塗布してください。塗膜剥離のリスクがあります。シーラーは、組み合わせ一覧表に記載のある推奨下塗材を使用してください。 ■カラーベストへの塗装後は、基材の重なり部の縁切りを必ず行ってください。塗料が入り込むと縁切りが困難となるため、塗料が入り込まないように注意して塗装してください。 ■上塗材が弱溶剤系の場合、リフティングの懸念があるため薄塗りは避けてください。 ■寒冷地での施工はできません。

荷 姿	15kg
塗布量	0.20～0.40kg/m ²
希 釈	0～5% (清水)
色	ブラック・グレー

■セメント瓦・カラーベスト・アスファルトシングルの標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	エクセルーフサーフAⅡ	15kg	—	0～5% (清水)	0.20～0.40 kg/m ²	1	—	4時間以上	—	ローラー/ エアレス

■セメント瓦・カラーベストの素地が見えている場合の標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗1	サーモテックシーラー	12.5kg	5	—	0.15～0.30 kg/m ²	1～2	3時間以上 7日以内	3時間以上 7日以内	—	ローラー/ エアレス
		2.5kg	1							
下塗2	エクセルーフサーフAⅡ	15kg	—	0～5% (清水)	0.20～0.40 kg/m ²	1	—	4時間以上	—	ローラー/ エアレス

■製品については下記までお問合せください。

ASTEC®
· PAINTS ·

製造・販売元 株式会社 アステックペイント

本 社 〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1 9F

astecpaints.jp